

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	商店街等持続化支援事業補助金	開始 年度	令和2年度
団体名	商店街振興組合、事業協同組合または協同組合連合会 で小売市場を運営する団体、函館市商店街連盟に属する 商店街団体、商工会	団体等 の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 課税事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市商店街等持続化支援事業補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	商店街等の空き店舗等を活用して、継続的な集客につなげる事業を展開するチャレンジショップやアンテナショップの出店に係る経費の一部を補助するほか、インバウンドの受入環境を整備するために必要なソフト事業や、継続的な集客につなげる事業として提案する商店街等を紹介する冊子、マップ等作成事業などに係る経費の一部を補助する。
目 的	(目 的) 商店街等の区域内に存在する空き店舗等の活用や、増加するインバウンドの取り込みなどの課題の解決に取り組む事業を支援することにより、特色ある商店街等づくりを促進し、継続的な集客につなげることを目的とする。
・ 効果	(効 果) 商店街等が抱える課題の解決に取り組む事業を支援することにより、特色ある商店街づくりを促進し、継続的な集客が図られるとともに、地域経済の活性化に資することが期待される。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	自己負担	計
		市	その他					
収 入	R元							
	R2	155 [155]					78 [78]	233 [233]
	R3	500 [500]					250 [250]	750 [750]
	R4	0 []					0 []	0 []
	R5	1,316 [1,316]					658 [658]	1,974 [1,974]
支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等			計
	R元							
	R2			232 [232]				232 [232]
	R3			750 [750]				750 [750]
	R4			0 []				0 []
R5			1,974 [1,974]				1,974 [1,974]	

補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	商店街等持続化支援事業補助金
----------------	----------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する 事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	商店街等は、地域コミュニティが衰退しているなか、市民から地域の核となる役割が求められており、事業を企画することで市民等と連携が図られるほか、商店街等に寄せられる多様な市民ニーズに対応するための事業を実施することで、市民ニーズに応えることができるかと考える。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	消費者のライフスタイルの変化や大型店の出店等により、厳しい経営環境にある商店街を支援することにより、個々の商店の振興、ひいては本市商業の振興に寄与すると考えることから必要である。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	前制度の元気いっぱい商店街等支援交付金を見直し、現制度は補助割合および上限額を大幅に引き下げるなど、補助対象者の自主自立を促している。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適切か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	商店街等を取り巻く環境が厳しさを増すなか、商店街等の活性化を図り、商店街等が自主自立するまでは支援が必要である。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="checkbox"/>	会員数の減少など厳しい経営環境において事業実施が可能となる自主財源の確保状況などを勘案し、適切な補助割合としている。
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

補助金・交付金 チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	商店街等持続化支援事業補助金
----------------	----------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)
事業の実施件数等で評価する。
(達成状況)
令和2年度 1件
令和3年度 1件
令和4年度 0件
令和5年度 3件



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	コロナ禍で交付件数は低調だったが、令和5年度からは自ら課題解決に取り組む商店街等が増えてきている。

○今後の方向性

<input type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他	(見直しの内容) 商店街等を取り巻く環境が厳しさを増すなか、自らの商店街の特性をふまえた事業に取り組むことによって活性化に繋がると考えられることから、令和6年度から対象事業を拡充し、商業機能を強化する取組みだけでなく、イメージアップなど商店街の魅力向上を通じて誘客に繋げる取組みを対象とすることとし、引き続き支援する。
(見直しの時期)	(見直しの時期)
(廃止の理由)	(その他の内容)
(廃止の時期)	(その他の内容)

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	次回チェック年度(予定)
令和 8 年度		令和 8 年度